

精度監理報告書

第 号
年 月 日

様

精度監理者住所 _____
精度監理者名 _____
代表者名 _____

物件調査等委託業務に係る成果物の精度監理を行った結果を、下記のとおり御報告申し上げます。

記

1 業務の概要

1	精度監理業務名	
2	物件調査受注業者名	
3 対 象 物 件	所 在	
	用 途	
	建 物 等 の 概 要	
4	業務着手年月日	
5	業務完了年月日	

6 精度監理の項目	(1) 建 物 (木造・木造特殊・非木造・法令適合性) (2) 工 作 物 等 (機械・生産・附帯・立竹木・庭園・墳墓) (3) 営 業 そ の 他 (営業・仮営業所設置・居住者調査・動産・その他通損) (4) 残地における機能回復の検討等 (一般住家移転工法・大規模工場等移転工法・照応建物・駐車場使用状況) (5) 消費税等調査
7 業務実施上 特に留意した事項	
8 その他必要事項	

(注) 1 3の精度監理対象物件が建物等の場合には「建物等の概要」には次の事項を記載する。

- (1) 建物等の所有者、構造、面積
- (2) 土地と建物等の関係位置
- (3) 土地等の環境条件、形状、規模、利用状況、買収の状況

2 6の「精度監理の項目」は該当項目に○印をつける。

3 8の「その他必要事項」の欄には次の事項を記載する。

- (1) 現地踏査を行った日、(2) 現地踏査を行ったものの氏名、(3) 貸与を受けた資料名及び参考資料等

2 各項目の審査結果

項 目	審 査 結 果	適 要

- (注) 1 発注単位（建物については1棟、機械設備については1事業所等）ごとに、特記仕様書において示した審査事項についての審査結果を記載する。
- 2 摘要欄には指摘事項に関連する図面番号、設計書の番号又は名称及びその頁等を記載する。
- 3 精度監理を行うに当たり、貸与を受けた図書とは別に、新たに収集した図書等はすべて添付する。

3 総合所見

(注) 総合所見の欄には精度監理の対象となった成果物について次の事項を総括的に記載する。

- 1 損失補償基準への適合性
- 2 損失補償額算定の具体的妥当性
- 3 仕様書の理解度及び仕上りの良否等

現場責任者・技術管理者

資 格

氏 名 _____

業務従事者

資 格

氏 名 _____

資 格

氏 名 _____

資 格

氏 名 _____